

うちなだ 議会だより



新型コロナのPCR検査に助成 12月会議 …… 2 - 3

ふるさと納税の返礼品は幅広く

北鉄浅野川線オリジナル商品検討 総務産業建設常任委員会 …… 4

小中学校タブレットパソコン導入

教師のスキルアップに支援策を 文教福祉常任委員会 …… 4

一般質問 10人が登壇 …… 7 - 17

訃報・街かどインタビュー …… 18

Vol.144

令和3年(2021)

2月5日発行



PCR検査に助成

令和2年内灘町議会12月会議が開催され、補正予算のほか、条例、指定管理者の指定、人事案件など計17議案を審査し、すべて原案のとおり可決しました。また、請願2件を不採択とし、意見書2件を可決、提出しました。



PCR検査助成金 500万円

対象者：満65歳以上の方及び基礎疾患をもつ高リスクの方
*無症状の方
検査実施機関：金沢医科大学病院

助成額：1人1回限り2万5000円
(検査費用約3万円のうち、自己負担額は5000円)
申込先：内灘町保健センターで予約可
(Tel. 076-286-6101)
*希望する方は事前に電話連絡を。

インフルエンザ予防接種委託料 300万円

高齢者インフルエンザ予防接種は令和2年10月5日から実施。
自己負担額を1200円から500円に減額するための増額。

12月会議

補正予算 (全員賛成)

一般会計 (第7号)

6510万円の増額、総額130億6160万円。

後期高齢者医療特別会計 (第1号)

1060万円の増額、総額3億2090万円。

介護保険特別会計 (第2号)

500万円の増額、20億9840万円。

条例の改正 (全員賛成)

条例名は省略してあります。

税外歳入の延滞金等に関する条例

条例

後期高齢者医療に関する条例

介護保険条例

公共下水道事業受益者負担金及び分担金に関する条例

いずれも租税特別措置法の一部改正に伴う、必要な字句の整理。

国民健康保険条例

地方税法施行令の一部改正に伴い、軽減判定所得基準額を33万円から43万円に改める。

学童保育クラブ設置条例

学童保育クラブの名称を校区と同一名称に統一する。

鶴ヶ丘学童保育クラブ (前鶴ヶ丘第一、第二学童保育クラブ)

大根布学童保育クラブ (前内灘学童保育クラブ)

西荒屋学童保育クラブ (前北部学童保育クラブ)

指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例

指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等の一部改正に伴い、指定居宅介護支援事業所における管理者要件等の規定の所要の改正。

12月会議
8日～17日

新型コロナの



マイホーム取得奨励金 540万円

予算を上回る申請が見込まれるため

その他の主な事業

- 土地家屋課税台帳履歴管理システム導入業務** 1228万円
行政のIT化、3密対策を図るため、金沢地方財務局からの登記情報の電子媒体化と土地家屋課税台帳を電子データ化する。
- 私立保育園運営費負担金** 2288万円
公定価格単価の増や登園自粛要請を受けての保育料減額による。
- 心身障害者医療費助成金** 1500万円
医療費の窓口申請分増加により医療費助成金が見込みを上回るため。

- 障害者医療給付費** 1500万円
更生医療（人工透析）の生活保護者の増加。
- 障害者自立支援給付費** 2000万円
共同生活援助（グループホーム）や就労継続支援（A・B型）等の利用増。
- 障害児福祉給付費** 1500万円
放課後等デイサービスや児童発達支援等の利用増。



人権擁護委員

人事案件

（全員賛成）

- 長谷川 肇氏 (新任 宮坂)
- 山崎 哲雄氏 (再任 向栗崎)
- 中村由利子氏 (再任 大根布)
- 松田 京子氏 (再任 向陽台)

指定管理者の指定

（全員賛成）

- 産業支援センター**
管理者…内灘町商工会
期間…令和3年4月1日から令和6年3月31日
- 屋内温水プール**
管理者…株式会社エイム
期間…令和3年4月1日から令和8年3月31日
- 体育施設（総合体育館等）**
管理者…NPO法人スポーツクラブプラッツうちなだ
期間…令和3年4月1日から令和6年3月31日

11月会議 27日

補正予算 (全員賛成)

一般会計(第6号)
3390万円の増額、総額129億9650万円。

条例の改正 (全員賛成)

条例名は省略してあります。
議員報酬及び費用弁償等に関する条例

常勤特別職給与に関する条例

一般職員給与に関する条例

いずれも人事院勧告に伴う国家公務員給与改定に準じ、期末手当の支給率を改正。
年間支給月数
〔議員・常勤特別職〕
3・40月→3・35月
〔一般職員〕
2・60月→2・55月

3月会議の一般質問は4日・5日午前10時からの予定です。

傍聴席の間隔を空けるため定員は32名となっております。入場時はマスク着用・手指消毒・検温にご協力ください。また、一般質問の模様は金沢ケーブルテレビでご覧になることができます。傍聴受付は当回事務3階エレベーター横で行なっています。

産業常任委員会 建設委員会 総務委員会

ふるさと納税の返礼品は幅広く 北鉄浅野川線オリジナル商品検討

◎小谷一也 ○恩道正博 南 守雄
北川悦子 米田一香 土屋克之

令和2年11月、12月会議に提出された議案の詳細な説明を求め議論した。また、新型コロナウイルス対策地方創生臨時交付金を活用したこれまでの補正予算項目及び充当額が示された。

問 「ふるさと納税の返礼品」に北鉄浅野川線のオリジナル商品を検討しては。

答 既に北陸鉄道に働きかけている。

問 マイホーム取得奨励金を増額補正しているが、町の人口推移は。

答 人口は減少傾向にあるが、転入・転出の社会増減は前年同時期に比べ増加している。

問 電子入札システム導入で、対象となる事業及び参加事業者は。

答 主に工事に関する事業を対象としており、県の電子入札の参加者とほぼ同一である。

問 指名競争入札の業者選定は、町内事業者を優先すべきでは。

答 工期や専門性など業務内容を考慮した上で、町内業者に配慮したい。



大清台・ハマナス間の
林帯緑地の松枯れ

問 令和2年度の職員採用試験の募集人数を「若干名」とした理由は。

答 育児休業等の事由で、広報掲載時に採用人数が確定していないため「若干名」とした。来年度の募集では、表記方法を検討したい。

問 利用者が分かりやすいよう、地域応援クーポン券事業で、店舗の周知方法は。

答 ステッカー等の作成を行なう。

問 松枯れの本数と対処方法は。

答 前年度57本に対し、今年度は120本と倍増している。適宜、松食い虫に抵抗性の強い松苗を補植している。

福祉常任委員会 文教委員会

小中学校タブレットパソコン導入 教師のスキルアップに支援策を

◎清水文雄 ○西尾雄次 夷藤満
生田勇人 七田満男 磯貝幸博

町内全小中学校の児童生徒に1人1台のタブレットパソコンが導入された。

委員会では、パソコンを授業に用いることにより教師個々人の使用能力の差が、クラス間の学力差とならないよう、教師支援スタッフの増員など何らかの支援策の充実を求めた。

問 タブレットパソコンを使用しての授業は、教師によって個人差が出る。クラス間など教育に差を生じさせないような施策を考えているか。

答 そこは懸念しているところなので、町では協議会を作って研究している。

問 国の支援はハード面中心なのでソフト面は自治体の努力が必要だ。各学校に1人くらい使用技術に長けた人を置くなど、マンパワーの充実が必要なのでは。

答 懸念があるのは事実で校内研修は絶対必要と考える。現在、町には支援員が1名いて、複数必要との思いもある。しかし、今は状況を見ていきたい。



PCR検査の受付窓口
内灘町保健センター

問 PCR検査の助成数を200人としているが、足りなくなったら増やすのか。

答 足りなくなったら増やしたい。

問 PCR検査の受付窓口を保健センターに限定する必要があるのか。

答 唾液による検査を予定している。問診もあり、その対応は確実な説明をしてからになる。陽性ならばすぐに対処が必要のため、保健センターで一括して受け付けたい。

問 教育・保育の現場で先生たちが定期的PCR検査を受けられるような補助はないのか。

答 今のところ、そういう補助はない。

請願の審査

不採択

国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進を求める請願

◎請願者 新日本婦人の会内灘支部
◎紹介議員 代表 宮本言久子 北川 悦子

要旨

「コロナ禍で「40人学級」では子どもたちの命と健康を守ることはできない。国の施策として「20人学級」を展望した少人数学級への前進、教職員定数の改善を図るべきだ。

反対 西尾議員

教育支出の対GDP比率はOECD38カ国で下から2番目。20人学級を求めるより30人学級を求めるのが先決。

賛成 北川議員

理解度が厳しい子を丁寧に育てるためにも有効。どの子にもわかる教育、いきどおいた教育のために改正が必要。

不採択

「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書」の提出を求める請願書

◎請願者 原水爆禁止石川県協議会
◎紹介議員 事務局長 新井田義弘 北川 悦子

要旨

核兵器禁止条約が1月22日に発効する。唯一の被爆国日本はこの条約に不参加だ。世論調査では7割以上の国民が参加を求めている。町議会として政府に参加・批准を求める「意見書」の提出を。

反対 恩道議員

日本が条約に参加すれば、米国の「核の傘」から抜ける必要があり、国の安全保障の責務を果たせなくなる。

賛成 北川議員

戦争で唯一核兵器の被害を国民が受けた日本。「核兵器で守る」「抑止力が必要」では平和は守れない。

反対 磯貝議員

核兵器保有国が未参加で非現実的な上、日米同盟に軋轢を生み、安全保障に悪影響を及ぼす。

賛成 米田議員

唯一の被爆国の我が国が署名・批准し、核兵器保有国と同盟国・非保有国間のより積極的な橋渡し役に努力すべきだ。

意見書の提出

可決

防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書

◎提出者 七田 満男
◎賛成議員 小谷 一也・清水 文雄

要旨

異常気象による洪水、土砂災害、地震、高潮、暴風など自然災害が頻発している。自然災害から国民の生命・財産を守るため防災・減災・国土強靱化予算を継続的に確保せよ。

可決

新しい学校スタイルを実現するための定数改善を求める意見書

◎提出者 七田 満男・小谷 一也・清水 文雄

学校の感染防止対策として新しい学校スタイルを実現する必要がある。学級定員を40人とする現行の義務教育標準法を改正して30人以下学級とするため教職員定数の改善等の教育予算の拡充を求める。

その他の討論

可決

一般職給与に関する条例の一部改正

人事院勧告に伴う国家公務員給与改定に準じた期末手当支給率の改正。(年間支給月数) 2・60月↓2・55月

反対 北川議員

「コロナで現場で奮闘している職員の給与引き下げはモチベーション低下に繋がる。コロナ関連業務の負荷が厳しい中で引き下げは行なうべきでない。」

賛成 七田議員

今、世の多くの人の給料が大幅に下がり、また、職を失っているという状況の中で、町職員の給料をカットするのは当然の話だ。

11月・12月会議で賛否の分かれた議案一覧

議案	氏名												
	土屋 克之	西尾 雄次	米田 一香	磯貝 幸博	小谷 一也	七田 満男	生田 勇人	恩道 正博	北川 悦子	夷藤 満	清水 文雄	中川 達	南 守雄
議案第81号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-	○
請願第3号	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	-	×
請願第4号	棄	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	-	×

○は賛成、×は反対、棄は棄権、-議長は採決に参加しません。

追跡

ありゃ～
どうなったがいね～

期日前投票所を増やせ

令和元年7月の参議院選挙の投票率は、3年前より10%以上も低い46.76%だった。期日前投票所を公民館、スーパー等に増やす考えは。

令和元年9月会議

北川 悦子

マイナンバーカードの普及推進を進めよ

行政のデジタル化に向け、マイナンバーカードは令和3年3月から健康保険証としても利用できることから、その普及推進を図る上で、南部・北部地区に発行手続窓口を期間限定で設置する考えは。

令和2年9月会議

磯貝 幸博

答 弁

答 弁

公民館や日数を検討

参議院選挙の期日前投票は3960人、そのうち、ほのほの湯の投票者数は161人。今後は公民館での実施や開設日数等も含め検討する。

臨時窓口の設置準備を進める

臨時窓口は令和元年11月から、毎月1回、日曜日に住民課で開設している。新型コロナウイルス対策に配慮しながら、公共施設での臨時窓口を設置する準備をしている。

その後

その後

令和3年1月現在 検討を続ける

平成31年4月の石川県議会議員選挙より、期日前投票所としてのほのほの湯を増設しており、期日前投票が増加し、一定の成果を得ていると認識しています。そのため、公民館等の増設は、今後の投票率や費用対効果を踏まえ検討を続けます。

令和2年9月 ほのほの湯で臨時出張窓口を開設

ほのほの湯で、申請のための臨時出張窓口を1回のみ開設しました。また、庁舎では令和2年11月から土曜日も臨時窓口を開設し、従来の日曜臨時窓口と合わせて月2回、休日の窓口を開設しています。



令和元年参議院選挙期日前投票所（ほのほの湯）



ほのほの湯で1回開設した臨時出張窓口

町政も問う

一般質問 (12月10日・11日)

10人が登壇

一般質問とは、議員が町政全般にわたり、その執行状況または将来の方針、政策的提言や行政への批判などを執行機関に直接問うものです。

夷藤 満 <small>いとう みつる</small>	8
<ul style="list-style-type: none"> ・町の情報発信にどの様に取り組んでいるのか ・知名度を上げるためには、何が必要だと思いますか 	
恩道 正博 <small>おんどう まさひろ</small>	9
<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食費の支援について ・蛍光灯照明器具のLED化推進について <p style="text-align: right;">その他1問</p>	
土屋 克之 <small>つちや かつゆき</small>	10
<ul style="list-style-type: none"> ・町営住宅の連帯保証人について ・道の駅の防災拠点化と指定管理者基本協定書の見直しについて 	
北川 悦子 <small>きたがわ えつこ</small>	11
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援を（医療費自己負担なし。少人数学級を） ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用 <p style="text-align: right;">その他2問</p>	
小谷 一也 <small>こたに かずや</small>	12
<ul style="list-style-type: none"> ・水辺空間の構造改革特別区域認定 ・屋内公園の設置 	
西尾 雄次 <small>にしお ゆうじ</small>	13
<ul style="list-style-type: none"> ・子ども医療費助成の完全無料化実現を ・広報紙掲載の電話番号には市外局番も記載を 	
磯貝 幸博 <small>いそがい ゆきひろ</small>	14
<ul style="list-style-type: none"> ・通学定期券購入費補助制度を設けよ ・校務支援システムについて問う <p style="text-align: right;">その他1問</p>	
清水 文雄 <small>しみず ふみお</small>	15
<ul style="list-style-type: none"> ・町の指定管理者や業務委託業者に対する町の監督及び管理体制について ・町の水道事業について <p style="text-align: right;">その他1問</p>	
米田 一香 <small>よねだ かずか</small>	16
<ul style="list-style-type: none"> ・ベーシックサービスの展開やヒートショック対策を含む健康支援 ・労働力人口の変化と今後の対応 <p style="text-align: right;">その他2問</p>	
七田 満男 <small>しちだ みつお</small>	17
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の長期化を見据えた商工業支援について ・行政でのデジタル化について <p style="text-align: right;">その他1問</p>	



はるこ
7歳 ♀
キャバリア
大学

題字 上野雅子さん(西荒屋)



いとう みる 満
夷藤 満

観光大使で町の情報発信を

町長 準備を進めたい

問 町の情報発信にどのような取り組みをしているか。

答 町ではインターネットを活用した情報発信に取り組んでいる。特に観光分野では、地域おこし協力隊員がSNS等を使い町の魅力発信を行なっている。内灘海岸、特産品、サイクリングコース、総合公園などの紹介動画を町公式YouTubeチャンネルに投稿している。

問 町の情報発信にどのような取り組みをしているか。



お正月向けに凧の会紹介動画を制作
(左端：地域おこし協力隊員きんちゃん)

問 現在、任命はない。任命に関しては、条例ではなく要綱を制定している自治体が多く、本町もゆかりのある方を任命することにできれば、要綱を制定したい。

問 今までに町で観光大使、広報大使やPR大使などに任命した人はいるか。任命するには、条例などの整備が必要になると思うが、町の考えは。

問 町にゆかりのある著名人やプロの方を調べたところ、千葉ロッテマリーンズで投手として活躍する当町出身の岩下大輝さんがおられる。ぜひ、町の情報発信や知名度を上げるためにご協力いただき、広報活動やPR戦略に力を貸していただくのはどうか。内灘町初の大使に任命し、イベントや広報・PR活動に繋げる考えはないか。



岩下大輝さんは内灘エンゼルス出身
(写真は現在の内灘エンゼルスのみなさん)

答 岩下選手は、現在まさにプロ野球界の第一線で活躍されており、また、本町に大変ゆかりのある方だ。
国内外で活躍する著名な方に町の魅力を広く発信していただくことは、町のPRに大変有効な手段であると考えている。
まずは本人の意思を確認し、承諾をいただければ、任命に向け準備を進めたいと考えている。



はまなすちゃん



おんどう まさひろ
恩道 正博

多子世帯の給食費を支援せよ

実施に向けて検討する 町長

一般質問



みんなでおいしく食べる学校給食

問 就学援助制度では経済的に困難な家庭に対し、保護者の負担軽減に向け、学用品費や給食費援助等に取り組んでいる。この制度では給食費の約60%が援助されている。その割合を80%に引き上げ、負担軽減を図るべきだ。

答 経済的に困難な家庭に対し、就学援助費として、学用品費、修学旅行費、校外活動費などを支給している。給食費の支給割合は、今後、県内市町の支給率の状況を踏まえ、支援の拡充を検討したい。

また、小中学校に同時に3人以上の児童生徒が通う多子世帯に対し、3人目からは年長の児童生徒の給食費を無償化せよ。

なお、多子世帯への給食費助成は、子育て支援や定住促進の観点から重要な施策の一つであり、実施に向けて検討する。

問 庁舎内の蛍光灯器具の台数及び故障や球替え等の現状を問う。

LED化で省エネ推進を

答 庁舎内の蛍光灯器具は約2400台。過去5年間で、器具の故障が21台、蛍光灯の交換は約1300本で、年平均では約260本となる。



LED化で電気料金の削減へ

庁舎内の蛍光灯のLED化は、省エネルギー及び温室効果ガス排出量の削減に繋がることから、計画的に推進すべきだ。

その他の質問

問 ※国営総合農地防災事業では、防潮水門が上流に270メートル移設するが地下水の塩水化は。

答 地下水位・塩化物イオン濃度を調査しており、引き続き監視していく。

※国営総合農地防災事業「河北潟周辺地区」

排水機場、幹線排水路の改修と防潮水門の耐震化対策を行なうことで、湛水被害の軽減を図り農業経営の安定化、併せて国土の保全を目指す。

令和元年度から令和13年度までの13年間の工期で総事業費約390億円。

主な工事は、防潮水門新設改修、干拓地及び河北潟沿岸部の湛水対策として排水機場9カ所の新設改修及び幹線排水路3・2キロと西部承水路放流工の改修等。



つちや かつゆき
土屋 克之

町営住宅入居条件の連帯保証人見直しを

町長 条例改正に向けて準備を進める

問 国土交通省の調査では、2割に当たる自治体から、希望者が連帯保証人を確保できずに入居を拒まれたり、諦めたりした事例があったと回答があった。身寄りのない独り暮らしの高齢者が増えていることが背景だ。白帆台の町営住宅5棟10戸が令和2年度中に完成する今、町営住宅入居条件の連帯保証人確保を見直す考えはないか。

答 建て替えを進めている県では、計画している

問 町内の県営住宅で単身入居希望者のための戸数は足りていくのか。

答 民間保証会社を連帯保証人として追加することとは、利用者の負担軽減に繋がるものと考えており、条例改正に向けて準備を進める。



白帆台の町営住宅

道の駅の防災拠点化

問 いざというときは、避難所の3密回避のため分散避難をしなければならぬ状況下なので、道の駅内避難サンセットパークの防災機能の強化は必要だ。

国土交通省の今後取り組む指針にもあるが、防災機能を整備、強化する考えはないか。

答 現在のところ考えて

問 一般の利用者の利便性を向上するためにも、店舗入口の急な階段や医科大通りから直接、車が入れないなどの問題点を解消する必要があると考えるが、そのような計画はないか。

答 施設の問題点は、町としても認識している。今後、利用者の利便性及び安全性を考慮し、検討していく。



大通りから入れない道の駅



風車おじいちゃん



きたがわ えつこ
北川 悦子

子どもの医療費完全無料に 今後検討する 町長

一般質問



雪の中を元気に登校する子どもたち

問 子どもの医療費を就学から高校卒業まで負担額をなくした場合、いくら必要か。

答 自己負担を撤廃した場合、試算で約1100万円の費用がかかる。

問 自己負担のあるところは、内灘、金沢、津幡、野々市。完全無料化を。

答 今後検討する。

問 来年度の小学校学級編制はどうなるのか。1、2年生は30人以下学級を守ってほしい。

答 白帆台小学校では、1年生が69名、2年生が66名になるが、学校長と協議の上、2クラス編制を予定している。

そのため、クラス担任以外にも生徒指導加配教員、特別支援教育支援員を増員する。

コロナ対策臨時交付金

問 コロナ対策の地方創生臨時交付金の第1次、2次の合計額を問う。

答 4億6597万6000円の交付決定を受けている。

問 残額は年度内に実施計画書を提出する必要がある。決定を受けた臨時交付金と同額の実施計画を進めているか。まだ他の施策は可能か。

答 実施は予定していない。

問 工事額が低額からの住宅リフォーム制度を延長できないか。

答 計画書掲載事業の一部は、まだ予算化していない。今後、国から3次配分も予定されている。コロナ対策は、町民のニーズに即した有効かつ効果的な事業を全庁を挙げて検討している。



交付金で購入したAI体温検知カメラ

その他の質問

問 町独自で補聴器購入助成の制度化か、保険適用等の公的支援が必要だ。

答 加齢による身体機能低下は誰にでも起こり得ることから考えていない。

問 道路の白線や標示が見えなくなっている。学校や保育所周辺を重点に点検してほしい。

答 現場状況を確認の上、優先度を考慮した復旧や公安委員会との協議を行っている。



こたに かずや
小谷 一也

水辺空間の特区認定申請を 町長 調査研究していく

問 町長は次期の公約として「内灘海岸の賑わい創出の具現化」、「内灘海岸整備計画の策定」を掲げている。
今、**※構造改革特別区域**を申請し、民間事業者の力を借りることにより、内灘海岸一帯の整備及び賑わいに拍車がかかるのではないのか。内灘海岸と放水路の区域を水辺空間特区として申請し、規制緩和を図れ。



令和3年内灘町出初式の一斉放水（放水路右岸）

答 これまで関係機関と協議を行なってきたが、海岸や河川の活用は、その使用や管理など、規制緩和によって生じる様々な弊害も考えられるため慎重な検討が必要で、調整が難航している状況だ。
特区申請は、民間事業者が参入しやすい環境の整備、また、各種課題の解決に向けた有効な事業手法の一つとして、今後も調査研究していく。

屋内公園の設置



かがにこここパーク

問 平成16年9月議会で「町温水プールに併設した屋内公園を設置せよ」と質問をした。
現在、加賀市や金沢市に同様の施設があり、大変好評である。金沢市を中心とした地域は雨の日が多く、冬は雪も降り、晴れの少ない土地であり、家に閉じこもることも多くなる。このような地だからこそ屋内公園が求められるのではないか。

答 現在、整備を進めている内灘町総合公園の第3次拡張事業では、屋内公園施設は計画されていない。
今後、社会情勢の変化や住民ニーズの高まりなどにより、既存施設も含めた計画見直しが必要となれば、施設整備の事業費や国交付金の有無など情報収集に努めたい。

※構造改革特別区域
地方公共団体が当該地域の活性化を図るために自発的に設定する区域。
経済の活性化のための規制改革で、地方公共団体は民間事業者の参入により、地域特性に応じた規制の特例を導入する。



にしお ゆうじ
西尾 雄次

子ども医療費の完全無料化を早急に 財政状況を踏まえ前向きに検討 町長

一般質問



内灘町子育て支援センターでの親子

問 令和2年版の総務省情報通信白書では、スマートフォンなどの世帯保有率が固定電話を上回った。固定電話と違いスマートフォンでは、市外局番からの電話番号で掛けなると通話できないことになってきている。町広報をはじめ町から町民向けのお知らせに記されている電話番号には、時代に合わせて市外局番からの表示に改めるべきだ。

市外局番の記載

答 これまで町広報紙などは読みやすさを優先させて市外局番は記載していませんでした。しかし、スマートフォンの利用者が増えていることや町外の方への定住促進などの情報を発信していることから、今後は市外局番の記載を進めていきたい。

問 人口減少が進む昨今の市町村では子育て環境の充実、自治体の魅力度を上げ、また、自治体間の定住者獲得競争でも政策の重要な要素になっている。

答 子育て支援の充実、定住促進や少子化対策に繋がる大変重要な施策だ。町では「すべての親が安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに成長できる町づくり」を実現するため、令和元年度に第2期子ども子育て支援事業計画を策定して取り組んでいる。

子ども医療費助成事業で自己負担制度をとっているのは、県内19市町では本町など4市町のみだ。積極的な子育て支援策を展開するため早急に完全無料化を図るべきだ。

子ども医療費完全無料化は財政状況を踏まえ、今後前向きに検討する。



市外局番入りに変わった広報うちなだ



ウチナダ〜3



いそがい 磯貝 幸博 ゆきひろ

校務支援システム導入のスケジュールは

町長 令和3年度以降稼働で準備中

問 学校に求める保護者の期待は多様化し、道徳教育や英語教育にGIGAスクール構想など教育環境の急激な変化に教員は多忙を極めている。

校務の効率化を進め、教員の負担を軽減し、より質の高い教育の提供が可能となる校務支援システムの導入は広域かつ一斉導入が望ましい。

システム導入に向けたスケジュールを示せ。

答 校務支援システムは業務の効率化や教員の負担軽減に繋がるため、子どもと向き合う時間も増え、教育の質的向上に繋がる。

令和元年度より、県市町教育委員会連合会が主体となりシステム導入に向け協議を重ねてきたところだ。令和3年度以降に、共同調達による本格稼働を目指して準備を進めている。



GIGAスクール構想に向け校内研修中の教職員



便利なコミュニティバス通勤通学ライナー

通学定期券補助

問 子育て世帯から高校の通学費用が高い、重いという声を聞くことが増えてきた。

近隣地域と比較しても通学費用の差が大きい上に、子どもの数に比してそれは積み上がる。

住み良い内灘を選んで良かったと感じられるよう、定住促進の面からも通学定期券購入費用補助制度は必要だ。

導入への考えを示せ。

答 ひとり親家庭等児童奨学金及び就学援助金制度を設け、高校生には通学費助成も含め月額5000円を支給している。

また、コミュニティバスでも平成30年度から平日朝夕に通勤通学ライナーを運行し、北部地区からの北陸鉄道浅野川線利用者への利便性向上を図るなど様々な施策を講じており、定期券購入補助は考えていない。

その他の質問

問 教員の業務補助に令和3年度もスクール・サポート・スタッフ制度を継続せよ。

答 教育支援に極めて有効であり、令和3年度も引き続き配置する考えだ。



しみず 清水 ぶんお 文雄

行政処分の報告が議会にない

最終的な結果が出てない状況で遅れた 都市整備部長

一般質問



コミュニティバスの安全な運行を求める

問 災害時の水道水は約10日分を確保している。自己水確保は平成30年度に向陽台配水場に試験井戸を掘り水質検査と概算費用等の検討をした。自己水の浄水単価は、1トン当たり約120円、

答 県地下水保全対策調査報告書による※水準測量結果や消雪井戸管理者からの月別揚水量報告等により監視している。

問 町水道水は県水と金沢市水に依存している。災害時のライフラインの確保は重要だ。自己水確保の町の考えは。

問 町長は、地盤沈下などは大丈夫と公言しているが、その根拠は。

県水99円と20円程度高くなるため、貯水での対応など様々な観点から調査研究したい。

自己水の確保

※水準測量

地上の2点間の高低差や任意の地点の標高を求める測量のこと。専用の望遠鏡で目盛りをついた棒を読み取る。

問 北陸信越運輸局のホームページでは、法令違反として町コミュニティバス委託事業者への「行政処分」を公表している。その経緯の把握と町としての対処を聞く。
また、「行政処分」という極めて重大な事項が、議会へ報告されていない。

答 8月31日に監査実施、10月2日に「行政処分」となった。点呼の実施、記録と運転基準図の3点で記載不備が確認され、「文書警告」となった。町は指導文書を発出し、改善と対策措置を確認。
議会への報告は、最終的な結果が出てない状況で遅れた。



飲料水は約10日分を町内に分散確保

その他の質問

問 河北郡市広域事務組合負担金約3億500万円は、新グリーンセンター移行後どうなるか。

答 令和5年度より新センターが稼働し、維持管理費が削減され負担額は下がる見込みだ。



よねだ かずか
米田 一香

ヒートショック対策の必要性は 消防長 予防が重要と認識している

問 ※ヒートショックは12月から2月に特に発生しやすく、多くは65歳以上の高齢者だ。救急搬送の件数を踏まえ、対策の必要性の認識は。

答 令和元年中に疑われた搬送は7件、全て高齢者で、うち3名が亡くなっている。発生場所は、いずれも浴室やトイレだった。予防が大変重要と認識している。

問 町民への情報提供は、消防本部では、助かるはずの命を守るべく、救急講習会などを通して、急激な温度変化を軽減するため暖房器具を使用する、入浴前に家族に一声かける、飲酒後の入浴は控える、また、高血圧などはリスクとなる基礎疾患であり、予防のポイントを分かりやすく伝え、注意喚起を行なっている。

問 町民への情報提供は、消防本部では、助かるはずの命を守るべく、救急講習会などを通して、急激な温度変化を軽減するため暖房器具を使用する、入浴前に家族に一声かける、飲酒後の入浴は控える、また、高血圧などはリスクとなる基礎疾患であり、予防のポイントを分かりやすく伝え、注意喚起を行なっている。



脱衣所など急激な温度変化に注意

高齢者の就労・活動支援

問 町内で、高齢者の活躍の現状は。

答 令和元年度末の町シルバー人材センター会員数は約190名。ふれあいいきいきサロンや防犯パトロール隊などボランティア活動団体登録者は約800名。平成27年国勢調査で、町内事業所就労者は約750名。就労や地域活動など様々な分野で活躍されている。

問 例えば、高齢者が就労・利用する事業所の安全対策や負担を減らす機器導入への助成など、コロナ禍の景気支援策と健康施策を組み合わせてはどうか。高齢者が意欲的に安心して就労や活動ができる環境整備が必要だ。

答 元気で働く意欲ある高齢者は地域社会を支える貴重な戦力だ。助成制度は今後、調査研究する。

問 行政デジタル化への対応で、今後機械で代替できる業務内容や割合は。

答 現在のところ正確に把握できていない。

問 ※チャットボット導入を含め、利用者目線で町情報提供の環境整備を。

答 最新技術を活用した環境整備に力を入れていく必要性を認識しており、しっかりと検討する。

その他の質問

※ヒートショック

急激な温度の変化により血圧が変動して引き起こされる健康被害。

※チャットボット

インターネットを介して人が会話する「チャット」と「ロボット」という言葉を組み合わせた造語。近年はAIが活用されており、導入で業務負担減と経費削減に繋がり、利用者は適切な回答や説明をより速く、気軽に得ることが可能になる。



生きがいある就労や活動で健康寿命延伸
(町シルバー人材センターのようす)



しちだ みつお
七田 満男

コロナ禍！更なる経済支援を 動向を見据え取り組む

都市整備部担当部長

一般質問



有効期限は2月28日 お早目に！

問 コロナ禍での町独自の経済支援対策の成果は。

答 住宅リフォーム事業1億3600万円、プレミアム付商品券事業1億3200万円、地域応援クーポン券事業3360万円、ポイント10倍セール2880万円の経済効果を見込む。

問 事業者が求めている経済支援対策を行なうことが有効だ。長期化を見

据えてニーズ調査を実施する考えは。

答 今後も町商工会と協力し、事業者の実態把握に努める。

問 今後も事業者は経営が厳しい状況が続く。支援の継続と新たな経済対策が必要だ。町の見識は。

答 国や県の動向を見据え、町商工会と連携しながら経済対策に取り組む。

デジタル化の推進

問 デジタル化が目指すべきは、利用者ファーストで、いつでもどこでも各種の申請ができ、その結果、業務の効率化や行政サービスの改善になる。町の考えは。

答 加速する人口減少社会では、AIや※RPAなどの最新技術を導入し、行政手続きの業務効率化を図ることは大変有効な手段と考えている。



町でもスピード感ある対応が求められる

問 今後、行政デジタル化の具体的な取り組みは。

答 国のデジタル庁創設に基づき、効果的なシステムの導入を検討したい。

問 電子入札や電子申請の実施は。

答 電子入札は補正予算に計上しており、電子申請は国の補助金等も注視し考えたい。

その他の質問

問 捺印や押印廃止の町の方針を聞く。

答 町独自の申請書等の押印は、原則廃止の方向で進めたい。

※RPA

ロボティック・プロセス・オートメーションの略。人間が行なってきた定型的なパソコン操作をソフトウェアのロボットにより自動化するもの。

総務産業建設常任委員長

小谷 一也 議員 逝去



小谷一也議員（55歳）が令和3年1月11日にご逝去されました。

故小谷一也氏は平成15年に初当選、令和3年まで2期5年7カ月余り務められ、その間、開発特別委員長、決算特別委員長、総務産業建設常任委員長などの要職を歴任され、地方自治の進展と本町の発展のために尽力されました。

また、議会広報対策特別委員として、心のこもった紙面作りに取り組みられておりました。

ここに謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

なお、1月会議（1月20日）、本会議場において七田満男副議長が追悼の言葉を述べた後、全員で黙とうを捧げました。

小谷一也議員の死去に伴い、総務産業建設常任委員長に南守雄氏が互選され、また、議会運営委員に南守雄氏が選任されました。

編集にあたり

令和3年明け、新年の挨拶が元気で交わせることが、どれほど有難いか思い知る年明けでした。

小谷議員の訃報を聞いて、出た言葉が「ほんとにかいや」。そうとしか言いようがありませんでした。

今年に入り、8日に編集委員会がありました。その時の小谷議員の精力的で元気な姿が目には焼きついていたのでした。

小谷議員は、これからのまちづくりに大きく羽ばたく人でした。残念でなりません。

編集委員一同は、悲しみをのり越えて、「読んでもらえる広報」を念頭に、読者目線での編集に全力で取り組みたいと思います。そのことが小谷議員の遺志に報いることと思えます。

〔恩道 正博〕

広報対策特別委員会

- 委員長 土屋 克之
- 副委員長 米田 一香
- 委員 恩道 正博
- 委員 故小谷 一也
- 委員 西尾 雄次

街かどインタビュー

お店屋さんシリーズ ③

コロナ禍、大きな打撃を受けている町内飲食店の皆様は工夫をこらし感染対策に気を配りながら頑張っておられます。今回はその中から、地元の牛乳を使ったオリジナルメニューを提供している「ミルク王国の店」の2店舗にお話を伺いました。

質問項目

- ①何屋さんですか？自慢の一品は？
- ②ミルク王国の商品名を教えてください。
- ③商品開発のご苦労やおすすめポイントなど。
- ④休日の過ごし方は？
- ⑤テイクアウト「内灘エール飯」を教えてください。
- ⑥理想の町はどんな町？
- ⑦町へ望むこと。

川本 恵都子さん・得田 ゆたかさん



ひまわりポンポン

千鳥台4

①川本：手作りケーキとこだわりのカレーの店です。全て、グルテンフリーで小麦粉の代わりに米粉を用い、カレーは無農薬玄米と提供しています。

スイーツ部門はパティシエのお父様が担当ですね、おすすめは？

得田：今なら純正チョコを沢山使ったガトーショコラを味わってほしいです。

②内灘ロール・内灘ミルクサブレットなど沢山あり、オリジナルブレンドの内灘ピーチソフトはこちらも好評です。

③アレルギー対応等で小麦粉を使用しない方針なので、サブレットのサクサク感を出すのに試行錯誤しました。

④川本：美味しいものを食べるにドライブです。

得田：若い頃は山登りを楽しみ、それが今の体力の源。今は店で使用する野菜作りや、仕込みをしています。

⑤タンドリーチキンカレー、能登豚ソーセージカレーです。

⑥商工業が活発で地域で全てそろった町。

⑦コロナ収束後は県内外から集客できるよう、内灘海岸を活かせるものに、金沢港からのバスなど仕組みづくりを期待します。

北本 勝昭さん



はづ貴

鶴ヶ丘4

①和食とカレーのお店です。20年間、変わることのない母直伝のカレーが自慢の一品です。

②「はづ貴のカレー」です。レンジで簡単加熱OK・レトルトタイプもあります。

③レトルトタイプの開発では「お店の味」に限りなく近づけるという目標設定にしたので再現に苦労しました。

④なんにも考えず、自分の時間を楽しんでいます。（笑）

⑤野菜カレーです。

⑥コロナ禍前のような、何気ない町、内灘海水浴場という素晴らしい観光資源をもっと活かして欲しいです。

活力ある町づくりに欠かせない商工業の皆様にエールを送ります。

ご協力ありがとうございました。

米田 一香